

平成24年度 歴史移動展 よみがえるアイヌの伝成品

～虹別コタンと塘路コタンの世界～

好評開催中

1月から始まった標茶のアイヌ文化をご紹介します郷土館の歴史移動展を、町内の各会場にて開催中です。

“虹別コタン”と“塘路コタン”を中心に大正～昭和にかけての古い写真と、復元製作した「アイヌ民具」を紹介しています。

今月で終了しますので、この機会に、ぜひ鑑賞してください。



開発センターでの展示

■日程と会場（※初日は午後からです）

・3月1日(金)～3日(日)	図書館
・3月4日(月)～8日(金)	茶安別農村環境改善センター
・3月11日(月)～15日(金)	阿歴内公民館
・3月18日(月)～28日(木)	塘路住民センター

大川のほとり

—郷土館だより(第57号)—
☎487-2332
開館時間
午前9時30分～午後4時30分

郷土館より
一筆啓上

雪が多いと暖かく、寒ければ雪が少ない年になると思っていましたが。雪と冷え込みが交互に来ることで「雪が多くて、寒さも厳しい冬」になりました。しかし日が長くなり、冬も終わりが近づいてきたことを感じます。（辻）

◆**軍馬補充部の取水場**
駒ヶ丘公園（通称軍馬山）の林の奥にある水源地には、軍馬補充部時代に作られたコンクリート製のろ過池や浄水池が今も残されています。この水道施設は明治40年代に作られたもので、戦後には常盤水道の貯水池としても使われました。
100年前のコンクリート建造物が今も残されている事は大変貴重な事です。しかし取水する関係で施設はせまい沢に作られており、山の斜面から倒れてくる倒木などにより傷みが進んでいます。



弥栄にある土塁と説明看板

軍馬補充部とは、戦争で使う軍馬を育てる施設で、土塁は軍馬用の放牧地を囲む柵の基礎として作られました。
軍馬補充部川上支部は釧路集治監の建物を再利用する形で設置され、今から105年前の明治41年より軍馬の育成を始めました。軍馬補充部では馬の種付けを行わず、馬市場より良い馬を選び高い値段で購入した為、標茶では馬産が盛んに行われるようになりまし。終戦間際に軍馬補充部は解体され川上支部も無くなりましたが、今でも町内には軍馬補充部の遺した歴史遺産があります。

くまのこま

番外編

しべちや

れきし遺産散歩道①

く 軍馬補充部編

自然がモチーフ!〇〇にみる自然!

和菓子にみる自然



花びら、うぐいす、さくら、鹿の子に時雨…。和菓子には自然をモチーフにしたものがずいぶんあります。また食べ物の旬がなくなったといわれ

る現代でも、和菓子の場合2月はうぐいす餅、3月はさくら餅と、季節限定のものが多いのです。

さくら餅の薄いピンクはサクラの花の色。特に北海道は花の赤みが強いエゾヤマザクラが中心ですから、この色はかなり本物に近いのです。また上の写真の後ろに写っているうぐいす餅は表面が茶色のきなこで覆われているので、いわゆる「ウグイス色」をしていません。でも実はこれが本当の色。ウグイスはほんの少し緑がかった、ほぼ茶色の鳥なのです。

自然をモチーフにしたり、季節を重視したりと、和菓子には古くから自然に親しみ、楽しんできた日本人のセンスの高さを感じます。



郷土館ミニだより

新しく登録されました!

平成17年までに町内では607種の植物が報告されています。その後新たに見つかり、郷土館に標本が追加されたものを紹介します。



■名前：エゾキケマン（ケシ科）

■学名：Corydalis speciosa

■標本採取日：平成19年5月

■採取場所：駒ヶ丘公園（通称：軍馬山）

草丈20～40cm。名前は仏具の「華鬘(けまん)」からきています。エゾエンゴサクの仲間では「距」と呼ばれる袋があります。本町にはこの仲間が4種類あり、黄や青の他に紫の花もあります。

標茶の歴史を代表する軍馬補充部の各施設。朽ちた建物にも、それぞれの経過と共に歩んだ歴史があります。

した。なお今使われている給水管は、京都大学で設置したものです。



直径3m程の大きな給水施設。写真に写る給水管は、戦後京都大学で設置した。

給水施設のある場所は、現在京都大学研究林の敷地となっており、京都大学の職員住宅が立ち並ぶ脇で、ひっそりと残されています。そしてこの場所には、かつて軍馬補充部川上支部の多和分厩の官舎が立ち並んでいました。多和分厩とは、現在の標茶高校の場所にあった本厩の不足を補う為に設置された施設です。分厩は小規模ながら本厩と同様の施設を備え、近くには働く人達の為に官舎が作られていました。この給水施設は当時、官舎に住む人々の生活用水を得るために使われて

◆多和分厩の給水施設



取水場に残されている、コンクリート製のろ過施設2基



コンクリートで作られた貯水池。凸部分に、取水口がある。